

令和3年大磯町議会

9月定例会総括質疑（9月7日）

質問議員	質問事項
<p>1</p> <p>12番 柴崎 茂議員 (40分) 9:05~9:45</p>	<p>昨年12月(令和2年)議会で、私にとっては驚愕のことがあった。長期継続契約の条例を議会初日に町が議案として、また同じく大磯町立福祉センター、大磯運動公園、嶋立庵の今年4月からの指定管理者を議会が可決したのち、初日の最終議案の補正予算案に3指定管理者に債務負担行為を認めたことだ。</p> <p>よって、令和2年度の栗原匡賢前副町長の給与は返還してもらうべきではないか。</p>
<p>2</p> <p>8番 鈴木 京子議員 (40分) 9:45~10:25</p>	<p>令和2年度の決算について、以下の項目について問う。</p> <p>1. 財政運営について。 基準財政収入額、基準財政需要額、臨時財政対策債の起債上限額、留保財源の額、普通地方交付税のうち臨時財政対策債とその他の起債に対する算入額、新型コロナウイルス感染症による収支は。一般会計の単年度収支の赤字の原因と今後の影響について。経常的収支が前年度比12.5ポイント低下した理由は。</p> <p>2. 不用額が生じた理由をどう分析するか。 一般会計、国民健康保険事業特別会計、介護保険事業特別会計について、余らせすぎは問題と考えるが。</p> <p>3. 補正による総合計画実施計画への影響はあったか。</p> <p>4. 事故繰越の反省点は何か。</p> <p>5. 新型コロナウイルス感染症による影響の内容と、今後の町政運営を再考する必要性は議論されたか。また、平塚保健福祉事務所、東海大学大磯病院との連携はどうだったか。</p> <p>6. 職員の働き方改革はどのように進んだか。</p>
<p>3</p> <p>7番 奥津 勝子議員 (40分) 10:40~11:20</p>	<p>令和2年度の決算について、次の点を質疑する。</p> <p>1. 新型コロナウイルス感染症による決算への影響はどうであったか。</p> <p>2. 税の収入未済額は前年度に引き続き減少したが、不納欠損額が増加した。その要因は。</p> <p>3. 令和2年度の新規事業は、計画どおり進んだのか。</p> <p>4. 最終年度であった第四次総合計画は着実に進行したか。</p>

<p>4 5 番 吉川 諭議員 (40 分) 11:20~12:00</p>	<p>令和 2 年度の決算については、当初予算や施政方針がきちんと執行・達成されたかという視点に加え、新型コロナウイルス感染症に対応が十分なされたかという視点をもって見なければならぬと考えるが、特に以下の二点について伺う。</p> <p>1. 当初予算・施政方針及び補正予算における子育てと教育の分野について</p> <p>(1) 幼児教育・保育の無償化が始まり、初めて一会計年度が過ぎた。町財政への影響や負担を、どう総括するか。</p> <p>(2) 小児医療費助成の拡充について、どう総括をするか。</p> <p>(3) 教育施設等長寿命化計画は子どもたちの学習環境の改善にとって非常に大切な計画であるが、なぜ当初予算で計上されなかったのか。「計画性」という点について、どう考えているのか。</p> <p>2. 新型コロナウイルス感染症への対応について</p> <p>(1) 不執行となった事業または形を変えて執行した事業はどのようなものがあり、町民への影響をどう総括しているか。</p> <p>(2) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金はどのような方針、考えに基づいて予算立てをしたのか。</p>
<p>5 3 番 石川 則男議員 (40 分) 13:00~13:40</p>	<p>1. 大磯港みなとオアシス推進事業について</p> <p>(1) 賑わい交流施設備品購入費 13,006 千円と決算書にあるが内容は何か。</p> <p>(2) 漁業組合の施設部分は、水産庁の補助金と漁業組合の負担金 55,114 千円で作ったと聞いているが、大磯町はいくら負担したのか。</p> <p>(3) 交流人口から定住人口への一環として観光に力を入れているが、大磯町にとって正しい選択と考えているのか。</p> <p>2. 漁業・農業の振興策について</p> <p>(1) 令和 2 年度の予算に漁業振興運営事業、農業振興普及事業とあるが、漁業・農業の振興はどのように計画され、どのように実行されたのか。</p> <p>(2) 直売所・加工所運営事務事業の販売は、どのように計画され、実行されたのか。</p>

5 名 15 問

※時間は、事情により変更になる場合がありますのでご了承ください。